



水道管の維持管理について



☎ 燕・弥彦総合事務組合水道局 0256-77-9400（代表）

Q. 水道管を凍結から守るにはどうすればよいですか？

A. 気温がマイナス 4℃以下になると凍結しやすくなります。凍結すると水が出なくなるばかりでなく、水道管が破裂するおそれがありますので、以下のような対策を行ってください。

- 屋外でむき出しになっている水道管へ保温材や凍結防止ヒーターを取り付ける。
- 空き家や長期間留守にする場合は、あらかじめ止水栓を閉めておく。



Q. 凍結して水が出なくなったらどうしたらよいですか？

A. 凍結してしまったときは…

- ① まず、自然に解けるのを待つ。
- ② 早く使用したい場合は、蛇口を全開にしてタオル等をあてて、上から約 50℃のぬるま湯をかけてゆっくりと解凍してください。

※熱湯をかけると水道管が破裂するおそれがあります。



Q. 水道管が破裂してしまったらどうしたらよいですか？

A. メーターボックス内の止水栓を閉め、燕・弥彦総合事務組合が指定した「指定給水装置工事事業者」へ修理を依頼してください。

なお、修理にかかる費用はお客さまの負担となります。

指定給水装置工事事業者はこちらをクリック



Q. 水道管の寿命はどれくらいですか？

A. 管の材質や使用状況、埋設部の土質といった条件によって異なりますので、寿命を判定することは困難です。

なお、給水管が長期間使用していないために詰まって水が出ない場合、または給水管が今後漏水が発生する可能性があるH I V P、V P、C Pの場合は、管の入れ替えをご検討ください。



Q. 水道管の洗浄は必要ですか？

A. 毎日水道を使用していれば洗浄は必要ありません。しかし、長い間使用しないと水道管の中に水が滞留し水質が変わるおそれがあります。期間を空けて水道を使用する場合は、少しのあいだ水を流してからご使用ください。

